

市民評価会議結果

事業名	健康増進事業	班名	1班
-----	--------	----	----

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 市民の健康保持増進及び疾病予防は、生活に必要不可欠であるため、結びついているといえる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市民が健康であれば、結果として医療費の減少・労働力の増加等、生活が豊かになる。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 歯周病予防疾患について、10年ごとを2年ごとにする等、期間の間隔を短くし、より多くの検診を定期的に行う。正しい知識の普及のため健康教育が大切。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 広報・TV等で通知していても関心がないため、「検診を受けて病気の早期発見ができた」等、実体験を載せたパンフレットを同封するなどを行う。また、周知に回覧板などを使う。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 現在の周知を無くすと、より情報を得る機会が減少するため影響が出る。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) 栄養改善事業との連携を行い、生活習慣病予防の改善に取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 健康は、栄養・運動・休養のバランスが大切であるため、それらとの連携ができると成果の向上が期待できる。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 担当課の1次評価と同様
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 担当課の1次評価と同様
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 個人の選択で参加希望でき公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 住民の意識改革が重要。楽しい目標を作り、運動・健康につながる仲間づくりをする。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) ・歯周病の定期検診期間の見直し(10年→2年) ・回覧板を利用する ・検診周知に早期発見の実体験などの資料を同封する	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持			×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・住民の意識改革→周知徹底 ・生涯教育、学び続ける																						

市民評価会議結果

事業名	鳥獣被害対策(鳥獣被害防止体制)	班名	2班
-----	------------------	----	----

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 結びついている ⇒【理由】↷ 猿・鹿・猪の数が増えている。農作物への被害や通学路にも出没するので安全ではない。都会から帰省して住みたい状態ではない。市職員・猟友会以外の人でも捕獲できるようにしてほしい。狩猟免許を取っても生かさない。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 妥当である ⇒【理由】↷ 市でないとできない事業である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 適切である ⇒【理由】↷ 三好市全域で対策を行っており適切である。
有効性評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 向上余地がない ⇒【理由】↷ 捕獲頭数は増えているが、全体数も被害数も増えている。加工販売(ジビエ)は現状のままで良い。病気が心配。捕獲方法を他に考えるべきである。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 影響有 ⇒【その内容】↷ 減っていない。
効率性評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) 環境省指定管理鳥獣捕獲事業。耕作放棄地対策事業。森林整備事業。 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 削減余地がない ⇒【理由】↷ 効率よく駆除してほしい(予算は減らさずに、他の捕獲方法を考えてほしい)。
公平性評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 削減余地がない ⇒【理由】↷ (土地の)所有者・管理者が駆除できる方法を考えてほしい。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 公平・公正である ⇒【理由】↷

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
<table border="0"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	適切	見直し余地あり	② 有効性	適切	見直し余地あり	③ 効率性	適切	見直し余地あり	④ 公平性	適切	見直し余地あり	<p>予算は減らさず、対象動物の数を減らす努力をしてほしい。</p>										
① 目的妥当性	適切	見直し余地あり																					
② 有効性	適切	見直し余地あり																					
③ 効率性	適切	見直し余地あり																					
④ 公平性	適切	見直し余地あり																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善) 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 休日に幼稚園の園庭にも猿が侵入している(砂場等の病原菌の心配有)。	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 動物保護の関連																							

市民評価会議結果

事業名	移住交流支援センター事業(移住交流支援事業)	班名	3班
-----	------------------------	----	----

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 結びついている ⇒【理由】↷ 三好市総合戦略5本柱の「ひとの流れ」「まちづくり」につながる。望むなら「結婚・出産・子育て支援」も期待したい。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 妥当である ⇒【理由】↷ 第三者への委託を考えたが、市がリーダーシップをとって効果的な手法で実践することで効果が望める。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 適切である ⇒【理由】↷ 適切に選定されている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 向上余地がない ⇒【理由】↷ まず、三好市総合戦略5本柱の下地を作る必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 影響有 ⇒【その内容】↷ 人口減が進む。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) 民間団体との連携を積極的に進める。 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ ふるさと納税やふるさと小包事業を活用して情報発信をする。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	他に手段がない ⇒【理由】↷ 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 削減余地がない ⇒【理由】↷ ホームページの一本化を早急に行う。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 削減余地がない ⇒【理由】↷ 複数人のチームで担当するメリットも理解できるが、仕事の効率を考えると担当者を絞り専念することで効果が上がる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 評価結果の総括と今後の方向性に反映 公平・公正である ⇒【理由】↷ 周知の機会を増やす。 移住奨励金補助金額の見直しが必要(四国内・四国外と大雑把に決めている)。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td>適切</td> <td>見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	適切	見直し余地あり	② 有効性	適切	見直し余地あり	③ 効率性	適切	見直し余地あり	④ 公平性	適切	見直し余地あり	<ul style="list-style-type: none"> この事業は必要だと思う 三好市の魅力の発信をあらゆる手段を使って行う 三好市総合戦略があつてのこの事業である 									
① 目的妥当性	適切	見直し余地あり																				
② 有効性	適切	見直し余地あり																				
③ 効率性	適切	見直し余地あり																				
④ 公平性	適切	見直し余地あり																				
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善) 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持			×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						